

2018 年度教育部行事要項

積雪不良による日程及び会場変更又は中止については、3 日前（準指検定、県スキー技術選手権を除く）に**兵庫県スキー連盟ホームページ**に掲載いたします。各行事の中止の場合は半額を返金しますが、各行事申込みのキャンセルの場合は返金いたしません。

2018 年度各種行事の要項および申込方法を以下に示します。また、認定アシスタント検定会については昨年同様、本年度も実施しません。なお、受検資格の確認、受検手続き等に誤りがないよう、特に注意していただくとともに、参加されるすべての行事には必ず（公財）全日本スキー連盟会員登録証を携行してください。

年月日の記載はすべて西暦記入になっておりますので注意してください。

スキー指導員養成講習会

I 基礎理論

1. 会 期 2017 年 11 月 12 日（日）
2. 会 場 市川町就業改善センター TEL 0790(26)1010

II 実技実習

1. 会 期 2018 年 1 月 19 日（金）～21 日（日）
2. 会 場 氷ノ山国際スキー場
3. 現地本部 清水屋 TEL 079(667)8323
4. 現地受付 「セントラルロッジ逆水」 19 日（金） 午前 8 時 30 分 ～ 9 時 00 分
5. 行事担当者 教育部理事 飴野 正彦 TEL 090 (9625) 4312
6. 受講資格 申込済者に限る。

スキー準指導員養成講習会

I 基礎理論

1. 会 期 2017 年 11 月 12 日（日）
2. 会 場 市川町就業改善センター TEL 0790(26)1010

II 実技実習

1. 会 期 2018 年 1 月 19 日（金）～21 日（日）
2. 会 場 氷ノ山国際スキー場
3. 現地本部 清水屋 TEL 079(667)8323
4. 現地受付 「セントラルロッジ逆水」 19 日（金） 午前 8 時 30 分 ～ 9 時 00 分
5. 行事担当者 教育部部理事 飴野正彦 TEL 090 (9625) 4312
6. 受講資格 申込済者に限る。

スキー指導員・準指導員検定受検者特別講習会

1. 会 期 2018年2月3日(土)～4日(日)
2. 会 場 氷ノ山国際スキー場
3. 現地本部 はつひ TEL 079(667)8324
4. 現地受付 「セントラルロッジ逆水」 3日(土) 午前8時30分～9時00分
5. 行事担当者 教育部理事 福本 幸雄
6. 受講資格 指導員受検者と2018年度スキー準指導員養成講習会受講申込者。
7. 参加定員 指導員受検者・準指導員受検者30名(先着順)に受付けるものとする。
ただし、2016年度、2017年度準指導員検定合格者は指導員検定受検までに必ず特別講習会を受講しなければならない。
8. 受講料 ￥10,000
9. 申込締切 2018年1月27日(土) 必着
養成講習単位不足者も同じとする。
10. 受講手続
 - a) 必要書類
 - ①スキー指導員・準指導員検定受検者特別講習会申込書
 - ②(公財)全日本スキー連盟会員登録証(コピー)
11. 申込書送付先 〒679-2217 神崎郡福崎町高岡 294-1
福本 幸雄 宛 TEL 090(2289)3994
(スキー指導員・準指導員検定受検者特別講習会申込書在中)
12. 受講料納付先 所属加盟団体で一括し、下記の口座に振り込むこと。
ゆうちょ銀行振替口座 00960-8-282598 福本幸雄

スキー準指導員検定会

1. 会 期 2018年2月17日(土)～18日(日)
2. 会 場 氷ノ山国際スキー場
3. 現地本部 草谷山荘 TEL 079(667)8502
4. 現地受付 「セントラルロッジ 逆水」 17日(土) 午前9時～9時20分
5. 行事担当者 教育部理事 三島正清
6. 受検資格
 - a) (公財)全日本スキー連盟 1.基礎スキー検定規程 2.準指導員検定(受検資格)の項参照
 - b) その他の受検資格
「SAJスキー補償制度」及び、スポーツ傷害保険、又はこれに準ずる傷害保険及び、賠償責任保険に加入している者。

11. 申込書送付先 申込用紙を所属加盟団体で一括し、下記に郵送のこと。
〒669-5377 豊岡市日高町山田 440-1
谷口明男 宛 TEL 090(8828)0256
(ベーシックキャンプ申込書在中)
12. 受講料納付先 所属加盟団体で一括し、下記の口座に振り込むこと。
ゆうちょ銀行振替口座 00930-8-91176 谷口明男

ベーシックキャンプ II

1. 会 期 2018年1月20日(土)～21日(日)
2. 会 場 氷ノ山国際スキー場
3. 現地本部 清水屋 TEL 079(667)8323
4. 現地受付 「セントラルロッジ逆水」 20日(土) 午前9時00分～9時30分
5. 行事担当者 教育部理事 三島 正清
6. 受講資格 a) (公財) 全日本スキー連盟スキーバッジテスト2級以上
b) 「SAJ スキー補償制度」及び、スポーツ傷害保険、又はこれに準ずる
傷害保険及び、賠償責任保険に加入している者。
7. 参加定員 30名(先着順)
8. 受講料 ¥8,000 (SAJ登録者)
¥10,000 (SAJ未登録者)
9. 申込締切 2018年1月13日(土) 必着
10. 受講手続(必要書類)
a) ベーシックキャンプII 申込書
b) (公財) 全日本スキー連盟会員登録者は登録証(コピー)
11. 申込書送付先 申込用紙を所属加盟団体で一括し、下記に郵送のこと。
〒667-1117 養父市轟 530
三島 正清 宛 TEL 090(8888)7179
(ベーシックキャンプII申込書在中)
12. 受講料納付先 所属加盟団体で一括し、下記の口座に振り込むこと。
ゆうちょ銀行振替口座 00950-9-296526 三島正清

認定アシスタント研修会

1. 会 期 2018年1月27日(土)～28日(日)
2. 会 場 鉢伏高原スキー場
3. 現地本部 ロッジみやま荘 TEL 079(667)7131
4. 現地受付 「鉢高原交流促進センター」 27日(土) 午前8時30分～9時00分

5. 行事担当者 教育部理事 岡坂隆雄
6. 参加資格
 - a) 永久認定アシスタントおよび認定アシスタント認定者
 - b) (公財)全日本スキー連盟 2018年度の会員登録済の者。
 - c) 「SAJ スキー補償制度」及び、スポーツ傷害保険、又はこれに準ずる傷害保険及び、賠償責任保険に加入している者。
7. 参加料 ¥ 5,000
8. 申込締切 2018年1月13日(土) 必着
9. 申込方法 所定の申込用紙に各自記名押印の上、(公財)全日本スキー連盟会員登録証(コピー)を所属加盟団体で一括し、下記に郵送のこと。
10. 申込書送付先 〒669-6744 美方郡新温泉町用土113
岡坂隆雄 宛 TEL 090(2199)2722
(認定アシスタント研修会申込書在中)
11. 参加料納付先 所属加盟団体で一括し、下記の口座に振り込むこと。
ゆうちょ銀行振替口座 00980-5-126398 岡坂隆雄
12. その他
 - 1) 研修会に2年連続参加した者は、永久認定とする。永久認定者は、ネームプレート代2,000円を納めること。
 - 2) 参加者の傷害について応急処置は行うが、その責は負わない。

B・C級公認検定員検定会

1. 会 期 2018年3月3日(土)～4日(日)
2. 会 場 奥神鍋スキー場
3. 現地本部 奥神鍋荘 TEL 0796(45)0168
4. 現地受付 「スキーセンター2F」 3日(土) 午後12時30分～13時00分
5. 行事担当者 教育部理事 谷口 明男
6. 検 定 料 B級 ¥ 4,000 C級 ¥ 3,000
7. 申込締切 2018年2月27日(火) 必着
8. 申込書送付先 申込用紙を所属加盟団体で一括し、下記に郵送のこと。
〒669-5377 豊岡市日高町山田440-1
谷口明男 宛 TEL 090(8828)0256
(B・C級検定員検定受検申込書在中)
9. 検定料納付先 所属加盟団体で一括し、下記の口座に振り込むこと。
ゆうちょ銀行振替口座 00930-8-91176 谷口明男

クラウン・テクニカルプライズ講習・検定会

1. 会 期 2018年3月3日(土)～4日(日)
事前講習 3月3日(土)
検 定 会 3月4日(日)
2. 会 場 奥神鍋スキー場
3. 現地本部 奥神鍋荘 TEL 0796(45)0168
4. 現地受付 「スキーセンター2F」
3日(土) 午前8時30分～9時00分
(事前講習よりの受検者)
4日(日) 午前8時30分～9時
(検定会のみの受検者)
5. 行事担当者 教育部理事 谷口明男 TEL 090(8828)0256
6. 受検資格 受検者は、申込み日時点で次の項に該当しなければならない。
 - a) (公財)全日本スキー連盟 2018年度の会員登録済の者。
 - b) 「SAJ スキー補償制度」及び、スポーツ傷害保険、又はこれに準ずる傷害保険及び、**賠償責任保険**に加入している者。
 - c) 男女とも13歳(中学生)以上であること。
 - d) テクニカル・プライズを受検する者は、SAJ スキーバッジテスト1級を取得していること。ただし18才未満の者は、保護者の承諾書を必要とする。
 - e) クラウン・プライズを受検する者は、テクニカル・プライズを取得していること。
 - f) 受検する年度において事前講習2単位・4時間を終了していること。ただし、本行事において事前講習を受講する者は除く。
7. 検定料 クラウン・プライズ ￥ 5,000
テクニカル・プライズ ￥ 4,000
(ただし、事前講習料は、5,000円)
8. 受検手続 所定の受検申込用紙(スキー連盟ホームページの申込用紙を使用しても可)に各自記名押印の上、現地受付にて受検料に(公財)全日本スキー連盟会員登録証(コピー可)及びテクニカル受検者は1級合格証(コピー可)、クラウン受検者はテクニカル合格証(コピー可)を提示して申込みこと。
本年度中に事前講習を修了している者は、修了証を提出のと。
9. その他
 - a) 参加者の傷害について応急処置は行うが、その責は負わない。

技術強化合宿（第1回）

1. 会 期 2017年12月15日（金）～17日（日）
2. 会 場 野沢温泉スキー場
3. 現地本部 ペンション「タンネンホッフ」 TEL 0269（85）3158
4. 現地受付 「タンネンホッフ」
15日（金） 午前8時30分～9時00分
5. 行事担当者 教育部技術委員 中村 成伸 TEL 090（8759）1181
6. 受講資格
 - a）（公財）全日本スキー連盟2018年度の会員登録済の者
 - b）2018年度兵庫県スキー技術選手権参加予定者
 - c）「SAJ スキー補償制度」及び、スポーツ傷害保険、又はこれに準ずる傷害保険及び、賠償責任保険に加入している者。
7. 参加定員 20名（先着順）
8. 受講料 ¥10,000（昨年度全日本技術選出場者、補欠は除く）
¥15,000（昨年度全日本技術選出場者以外）
※交通費・宿泊費・リフト代金は自己負担
9. 申込締切 2017年12月5日（火）必着
10. 申込書送付先 申込用紙を所属加盟団体で一括し、下記に郵送のこと。
〒669-5377 豊岡市日高町山田440-1
谷口明男 宛 TEL 090(8828)0256
（技術強化合宿第1回申込書在中）
11. 参加料納付先 所属加盟団体で一括し、下記の口座に振り込むこと。
ゆうちょ銀行振替口座 00930-8-91176 谷口明男

技術強化合宿（第2回）

1. 会 期 2018年1月27日（土）～28日（日）
2. 会 場 奥神鍋スキー場
3. 現地本部 リッジやまた TEL 0796（45）0163
4. 現地受付 「スキーセンター」
1月27日（土） 午前8時30分～9時00分
5. 行事担当者 教育部理事 藤井 明美
6. 受講資格
 - a）（公財）全日本スキー連盟2018年度の会員登録済の者
 - b）（公財）全日本スキー連盟スキーバッジテスト1級以上
 - c）「SAJ スキー補償制度」及び、スポーツ傷害保険、又はこれに準ずる傷害保険及び、賠償責任保険に加入している者。

d) 兵庫県スキー技術選手権大会出場者及び国体予選のカテゴリー青年女子 A,B において 3 位以内、青年男子 A,B において 6 位以内に入賞し、近畿スキー技術選手権大会に出場を希望する者。

7. 参加定員 定めない

8. 受講料 ¥ 9.000 (昨年度全日技選出場選手、補欠は除く)
¥12.000 (昨年度全日出場者以外)

9. 申込

a) 参加希望者は兵庫県スキー技術選手権大会閉会時に技術強化合宿第 2 回申込書に必要事項を記載の上、参加料を添えて藤井理事に提出すること。

b) 国体予選出場者で参加を希望する者は、国体予選終了後に申込書に参加料を添えて競技部長または副部長に提出すること。

c) 兵庫県スキー技術選手権大会が中止の場合は、県連HPに受講資格などを掲載する。

<大会中止の場合の申込先>

① 申込締切 2018 年 1 月 20 日 (土)

② 申込書送付先

〒671-2551 宍粟市山崎町春安 91-1

藤井明美 宛 TEL 090 (5013) 2028

③ 受講料納付先 所属加盟団体で一括し、下記口座に振込むこと。

ゆうちょ銀行振替口座 00940-7-236340 藤井明美

技術強化合宿 (第 3 回)

1. 会期 2018 年 2 月 17 日 (土) ~18 日 (日)

2. 会場 野沢温泉スキー場

3. 現地本部 未定 (近畿技術選手権大会時に周知)

4. 現地受付 「未定」

2 月 17 日 (土) 午前 8 時 30 分~9 時 00 分

5. 行事担当者 教育部技術委員 中村 成伸 TEL 090 (8759) 1181

6. 受講資格

a) 全日本スキー技術選手権大会に推薦された選手。

男子 6 名・女子 3 名・ブロック枠で選出された選手 (※参加を義務付けます。)

b) SAJ デモ以上の認定者は任意参加とする。

7. 受講料 不要 (宿泊費・リフト代金は県連で負担します)

交通費・昼食代は各自負担

8. 申込 参加者は近畿スキー技術選手権大会閉会時に技術強化合宿第 3 回申込書に必要事項を記載のうえ藤井理事に提出すること。

9. その他 近畿スキー技術選手権大会中止の場合は、別途兵庫県スキー連盟で決定した全日本スキー技術選手権推薦者を受講者とする。

青木優子ナショナルデモキャンプ

1. 会 期 2018年2月5日(月)～2月6日(火)
2. 会 場 氷ノ山国際スキー場
3. 現地本部 氷ノ山国際スキー場 「ロッジ逆水」
4. 現地受付 氷ノ山国際スキー場 「ロッジ逆水」
2月5日(月) 午前9時00分～9時30分
5. 行事担当者 教育部理事 三島正清 TEL 090(8888)7179
6. 参加資格
7. a) (公財) 全日本スキー連盟スキーバジジテスト1級以上(オープン参加とする)
b) 「SAJ スキー保証制度」及び、スポーツ傷害保険、またはこれに準ずる傷害保険
及び賠償責任保険に加入している者
8. 参加定員 12名まで(先着順)
9. 参加料 12,000円(2日間の講習料として)
10. 申 込
 - a) 所定の参加申込用紙(スキー連盟ホームページより申込用紙を印刷)に各自必要
事項記入の上、下記申込担当者あて送付し、参加料は下記振込口座に払込むこ
と。
 - b) ⑦申込先
〒667-1117 養父市轟 530 三島正清
⑧参加料振込先
ゆうちょ銀行振替口座 00950-9-296526 三島正清
11. 申込締切 2018年1月31日(水) 必着

第39回 兵庫県スキー技術選手権大会

1. 主催 兵庫県スキー連盟
2. 後援 (株)MEリゾート但馬・神戸新聞社
3. 協賛 鉢伏スキー学校・オガサカスキー(株)
4. 会期 2018年1月13日(土)～14日(日)
5. 会場 奥神鍋スキー場
6. 現地本部 奥神鍋荘 TEL 0796(45)0168

7. 日程

◆一般及びシニアの部

1) 開会式及び選手会

1月13日(土) 9時10分 「競技センター」

2) 競技日程

1月13日(土) 競技開始 13時～

1月14日(日) 競技開始 9時～

3) 表彰及び閉会式

「競技センター」 競技終了後

現地受付 1月14日(日) 8時30分～9時

「競技センター」

注1. 上記日程等は状況により変更することがある。

2. 開会式に出席しない選手は出場出来ない。但し代理人の出席は可とするが、複数の選手を代理することなくビブを着用して開会式に出席すること。

◆ジュニアの部

1) 現地受付

1月13日(土) 8時30分～9時 「競技センター」

2) 開会式及び選手会

1月13日(土) 9時10分 「競技センター」

3) 競技日程

1月13日(土) 10時30分～

4) 表彰及び閉会式

1月13日(土) 「観光センター」 競技終了後

8. 行事担当者 教育部理事 藤井明美

9. 競技カテゴリー

1) 一般の部

2) シニアA (50歳～54歳)

3) シニアB (55歳～59歳)

4) シニアC (60歳～64歳)

5) シニアD (65歳～)

6) 団体戦 (1チーム3名以上でエントリー可)

10. 競技種目

1) 総合斜面・総合滑降

2) 急斜面・整地・小回り

3) 急斜面・整地・大回り

4) 急斜面・不整地・小回り

注1. シニアの部は、急斜面・不整地・小回りを除く3種目で競技を実施する。

ただし、希望により全種目(4種目)に出走することもできる。

2. シニアの部のエントリー者は申込時に種目数を選択して申し込むこと。

3. 団体戦のエントリー者は4種目に出走しなければならない。

11. 参加資格

◆一般及びシニアの部

1) 2018年度の兵庫県スキー連盟加盟負担金を完納した加盟団体に所属し、2018年度の(公財)全日本スキー連盟会員登録済みの者。

2) 申し込み時点で満18歳以上であり、SAJスキーバジテスト1級以上を有し、加盟団体長の推薦を得た者。

3) 「SAJスキー補償制度」及び、スポーツ傷害保険、又はこれに準ずる傷害保険及び、賠償責任保険に加入している者。(未加入者の申込みは受けない。)

4) オープン参加

申し込み時点で満18歳以上であり、SAJスキーバジテスト1級以上を有し2018年度の(公財)全日本スキー連盟会員登録済みの者。

◆ジュニアの部

1) 小学生の部(4年生以上)、中学生の部、高校生の部とする。

2) 保護者の同意を得ていること。

3) オープン参加を認めます。

12. 参加料

1) 一般及びシニアの部(オープン参加含む) ￥6,000
団体戦の参加料は無料とします。

2) ジュニアの部(オープン参加含む) ￥3,000

13. 申込方法

◆一般及びシニアの部

1) 申込締切 2017年12月11日(月)

2) 申込方法 デジタルエントリーによる

「詳細はP122～ デジタルエントリー・インターネットによる行事申込のご案内のページを参照」

(個人またはグループでの申込が可能)

3) 参加料納付

クレジット・コンビニ・ペイジーによる支払い

注1) 一つのクラブから3名以上エントリーした場合は自動的に団体戦もエントリーしたものとす。

但し、一つのクラブから団体戦に複数エントリー(1チーム3名以上)する場合は、クラブ名の末尾に、〇〇クラブ(A)、〇〇クラブ(B)と記載した用紙を担当理事宛に送付すること。

◆ジュニアの部

1) 申込締切 2017年12月11日(用)

2) 申込方法 デジタルエントリーによる
(個人またはグループでの申込が可能)

3) 参加料納付

コンビニ・ペイジーによる支払い

14. 抽 選 2017年12月16日(土)

抽選結果は、兵庫県スキー連盟ホームページに掲載する。

15. 順位の設定 総合成績の順位は競技規則に定める採点方法により3審3採用で行う合計得点により決定する。

(ジュニアについても3審3採用とする) シニアの部にエントリーした場合、急斜面・不整地小回りを除く3種目で競技を実施し順位を決定する。

ただし、全種目(4種目)を滑走した場合は一般の部とシニア(該当の部)の両方で順位を発表する。

団体戦は、各チームとも上位3選手の合計得点により順位を決定する。

16. 表彰

1) 一般の部/男子・女子とも総合1位から3位まで賞状及びメダルを授与する。

2) 一般の部/男子は総合4位から10位まで、女子は総合4位から6位に賞状を授与する。

3) シニアの部・各部/男子・女子とも総合1位に賞状及びメダルを授与する。

4) シニアの部・各部/男子・女子とも総合2位から3位まで賞状を授与する。

5) 団体戦/男子・女子とも総合1位から3位まで賞状を授与する。

17. その他

1) 競技中の選手の事故について応急処置は行うが、その責は負わない。

2) 積雪不良のため大会を中止する場合は、1月11日(木)に兵庫県スキー連盟ホームページと神戸新聞に掲載する。

3) 大会中止の場合は参加料の半額を返金する。

4) 近畿スキー技術選手権大会出場者は、本大会に出場のこと。

5) 全日本スキー技術選手権大会出場者について

a) 本大会の一般の部男子総合成績1位から3位までは全日本スキー技術選手権大会の推薦を決定する。女子は総合成績1位の推薦を決定する。ただし、合計得点に同数者がある場合には、上位3種目の合計得点の高い方から採択する。

推薦を決定された者も近畿スキー技術選手権大会には必ず出場しなければならない。

b) 男子の全日本スキー技術選手権大会出場枠、残りの3名と補欠1名、女子の出場枠2名と補欠1名の選考は、近畿スキー技術選手権大会の合計得点をもとに選考し決定する。ただし、合計得点に同数者がある場合には、上位3種目の合計得点の高い方から採択する。

c) 上記選考基準以外に、近畿ブロック枠(男子6名、女子2名)として推薦される場合もある。

6) 本大会中止の場合の全日本スキー技術選手権大会出場者は、近畿スキー技術選手権大会の順位をもとに選考会で決定する。

【競技規則】

競技規則を次の通り定める。

1 競技者は種目別スタート地点に集合し、スタート審判員の点呼を受け、応答しなければならない。

2 競技者は前者の出発後、直ちにスタート位置につき出発準備をしなければならない。

3 競技者は審判員の合図により出発しなければならない。直ちに出发しない場合は当該種目を棄権したものとみなす。

4 競技コートでのフィニッシュ地点には停止ゾーンを設ける。ゾーンは4本のポールにより設定し、その区切りは色インク等により明示する。

5 競技は示された停止ゾーン内で終了する。

6 審判長は競技者の停止位置を確認し、停止ゾーンに著しい違反があった場合、他の審判員に通告する。

7 競技種目が必要とする斜面については、その条件を満たせる設定を行う。但し、積雪状況等により変更する場合がある。

8 競技各種目は斜面状況、雪質等に適合した回転弧で

行う。

- 9 競技コート設定後のインスペクションはコース外から行う。ただし、必要があるときは、事前に告示又は通告し、横滑りによりコート内に入れることがある。
- 10 競技者はこの大会期間中、総てにおいて行事担当者の指示に従わなければならない。
- 11 選手は、(公財)全日本スキー連盟公式用品委員会において認定された用具、用品を使用しなければならない。
- 12 プレートは、市販用品の正常な使用法に限る。改造もしくは複数商品を複合した使用法は認めない。
- 13 競技者はヘルメットを安全上必ず着用しなければならない。
- 14 選手が着用を許されるウェアは市販されている、あるいはされるルーズフィットなものとし、レーシングスーツ（ワンピース・ツーピース）は認めない。

第1回 兵庫県スノーボード技術選手権大会 概要

- 開催場所 兵庫県奥神鍋スキー場
- 事務局 〒669-5377
兵庫県豊岡市日高町山田691
リベルテ2F
兵庫県スキー連盟
電話番号：0796-20-3755
FAX番号：0796-45-0552
E-mail：info@ski-hyogo.jp
ホームページ：
<http://www.ski-hyogo.jp/index.html>
- 受付時間場所
2018年1月13日(土)
8時30分～9時 「競技センター」
注1：上記日程等は状況により変更することがある。
注2：開会式に出席しない選手は出場出来ない。
但し代理人の出席は可とするが、複数の選手を代理することなくビブを着用して開会式に出席すること。
- 主催 兵庫県スキー連盟
- 後援 (株)MEリゾート但馬・神戸新聞社
- 大会本部 奥神鍋スキー場 奥神鍋荘
TEL 0796(45)0168
- 競技種目
 - 総合斜面・総合滑降
 - 中急斜面・整地・ミドルターン
 - 中急斜面・整地・ショートターン
 - 中急斜面・ナチュラル・ロングターン
- 競技日程
 - ◆一般の部
 - 開会式及び選手会
2018年1月13日(土) 9時10分 「競技センター」
 - 競技日程
2018年1月13日(土) 競技開始 9時30分～
※参加者数によりスキー技術選手権と競技時間およびローテーションを調整する。
 - 表彰及び閉会式 「競技センター」 16時～
- 参加資格
 - ◆一般の部
 - オープン参加とする。(SAJ非会員も参加可能とする)
 - 「SAJスキー補償制度」及び、スポーツ傷害保険、又はこれに準ずる傷害保険及び、賠償責任保険に加入している者。(未加入者の申込みは受けけない。)
 - SAJスノーボードバッジテスト1級相当の技術を有していること。
 - 小学生、中学生、高校生は保護者の同意を得ること。
- 競技規則
 - 競技者は種目別スタート地点に集合し、スタート審判員の点呼を受け、応答しなければならない。
 - 競技者は前者の出発後、直ちにスタート位置につき出発準備をしなければならない。
 - 競技者は審判員の合図により出発しなければならない。直ちに出发しない場合は 当該種目を棄権したものとみなす。
 - 競技コートのフィニッシュ地点には停止ゾーンを設ける。ゾーンは4本のポールにより設定し、その区切りは色インク等により明示する。
 - 競技は示された停止ゾーン内で終了する。
 - 審判長は競技者の停止位置を確認し、停止ゾーンに著しい違反があった場合、他の審判員に通告する。
 - 競技種目が必要とする斜面については、その条件を満たせる設定を行う。但し、積雪状況等により変更する場合がある。
 - 競技各種目は斜面状況、雪質等に適合した回転弧で行う。
 - 競技コート設定後のインスペクションはコース外から行う。ただし、必要があるときは、事前に告示又は通告し、横滑りによりコート内に入れることがある。
 - 競技者はこの大会期間中、総てにおいて行事担当者の指示に従わなければならない。
 - 選手は、(公財)全日本スキー連盟公式用品委員会において認定された用具、用品を使用しなければならない。
 - プレートは、市販用品の正常な使用法に限る。改造もしくは複数商品を複合した使用法は認めない。
 - 競技者は帽子・ヘルメットを安全上必ず着用しなければならない。
 - 選手が着用を許されるウェアは市販されている、

あるいはされるルーズフィットなものとし、レーシングスーツ（ワンピース・ツーピース）は認めない。

- ・申込後の選手変更は認めません。
- ・遅延・不備の申込は一切受け付けしません。

11. 順位の決定

総合成績の順位は競技規則に定める採点方法により3審3採用で行う合計得点により決定する。

12. 表彰

- 1) 一般の部／男子・女子とも総合1位から3位まで賞状及びメダルを授与する。
- 2) 一般の部／男子・女子は総合4位から6位に賞状を授与する。
- 3) 男女優勝者には全日本スノーボード技術選出場資格を与えるものとする。

ただし、本大会開催時に2017年度の(公財)全日本スキー連盟会員登録済みであり、SAJバッジテスト1級を取得している者に限る。

13. 参加料 一般の部（オープン参加含む） ¥6,000

14. その他

- 1) 競技中の選手の事故について応急処置は行うが、その責は負わない。
- 2) 積雪不良のため大会を中止する場合は、2018年1月11日(木)に兵庫県スキー連盟ホームページに掲載する。
- 3) 大会中止の場合は参加料の半額を返金する。
- 4) 全日本スキー技術選手権大会出場者について
 - a) 本大会の一般の部男子総合成績1位は全日本スキー技術選手権大会の推薦を決定する。

一般の部女子総合成績1位は検討した後に、推薦を決定する。(推薦をしないこともある)

 - ・推薦される者は、本大会当日までにSAJスキーバッジテスト1級以上を有し2018年度の(公財)全日本スキー連盟会員登録済みであり、兵庫県連所属の者に限る。
 - ・合計得点に同数者がある場合には、上位3種目の合計得点の高い方から採択する。
- 5) 本大会中止の場合の全日本スキー技術選手権大会出場者は、西日本スキー技術選手権大会の順位をもとに選考会で決定する。

15. 申込方法

- 1) 申込締切 2017年12月11日(月)
- 2) 申込方法 デジエントリーのみ
- 3) 行事担当者 競技部理事 加藤繁之
- 4) 入金後のクラス変更・キャンセルについて
 - ・申し込み後のキャンセルは、いかなる理由であっても返金しません。

第1回近畿スキー技術選手権大会開催要項

- 【主催】 S. A. J. 近畿ブロック協議会
- 【後援】 近畿スキー指導員会
- 【主管】 S. A. J. 近畿ブロック協議会 教育部会
- 【会期】 2018年2月2日（金）～2月4日（日）
- 【会場】 兵庫県「奥神鍋スキー場」
- 【現地本部】 「ふもとや」 兵庫県豊岡市日高町山田 TEL0796-45-0627
- 【日程】 ○一般及びシニアの部
- | | | |
|----------|-------------|------------|
| 2月 2日（金） | 17:20～17:50 | 受付（競技センター） |
| | 18:00～ | 開会式 |
| | 18:30～ | TCミーティング |
| 2月 3日（土） | 12:00～ | 競技開始 |
| 2月 4日（日） | 9:00～ | 競技開始 |
| | 16:00～ | 閉会式・成績発表 |
- ※ 詳細は現地本部公式掲示板を確認のこと
- ジュニアの部
- | | | |
|----------|------------|---------------|
| 2月 3日（土） | 8:30～ 9:00 | 受付（スキーセンター2F） |
| | 9:00～ | 開会式・選手会 |
| | 10:00～ | 競技開始 |
- 一般の競技終了後 閉会式・成績発表
- ※ 詳細は現地本部公式掲示板を確認のこと
- 【競技種目】 ○一般及びシニアの部
1. 総合斜面・総合滑降
 2. 中急斜面・ナチュラル・小回り・フリー
 3. 急斜面・整地・大回り
 4. 急斜面・不整地・小回り
- ※シニアの部は、4. 急斜面・不整地・小回りを除く3種目により競技を実施する。ただし、希望者は全種目（4種目）を滑走することができる。シニアの部にエントリーする者は申込書に出場種目数を明記のうえ申し込むこと。
- ジュニアの部
1. 総合斜面・総合滑降
 2. 中斜面・ナチュラル・小回り
 3. 中斜面・整地・大回り
- 【参加資格】 ○一般及びシニアの部
- 1 当該年度のSAJ会員登録を行なっている者。
 - 2 「SAJスキー補償制度」及び、スポーツ傷害保険、又はこれに準ずる傷害保険に加入済みの者。
 - 3 満18歳以上で1級以上の認定を受けており、加盟団体長の推薦を受けた

者。

○ジュニアの部

- 1 保護者の同意を得ている者。
- 2 「SAJ スキー補償制度」及び、スポーツ傷害保険、又はこれに準ずる傷害保険に加入済みの者。

【順位の決定】

○一般及びシニアの部

- 1 各種目の採点は、5 審 3 採用とする。
 - 2 総合成績の順位は、全種目の合計得点により決定する。
- ※ シニアの部で全種目にエントリーした者は、シニアの部の順位と一般の部の順位との両方を発表する。

○ジュニアの部

- 1 各種目の採点は、3 審 3 採用とする。
- 2 総合成績の順位は、全種目の合計得点により決定する。

【表彰】

○一般の部（シニアの部申込者の内、全種目滑走した者を含む）

- 1 総合成績により、男子 10 位、女子 6 位までを表彰する。
- 2 種目別は男女とも 3 位までを表彰する。

○シニア 1 部（50 歳から 54 歳）

総合成績により、男女各 3 位までを表彰する。

○シニア 2 部（55 歳から 59 歳）

総合成績により、男女各 3 位までを表彰する。

○シニア 3 部（60 歳以上）

総合成績により、男女各 3 位までを表彰する。

○ジュニア 1 部（小学 4 年生から 6 年生）

総合成績により、男女各 3 位までを表彰する。

○ジュニア 2 部（中学生）

総合成績により、男女各 3 位までを表彰する。

○ジュニア 3 部（高校生）

総合成績により、男女各 3 位までを表彰する。

【申込方法】

1) 申込締切

2017 年 12 月 15 日(金) 必着

2) 申込提出先

〒671-2551 宍粟市山崎町春安 91-1

藤井明美 宛 TEL 090-5013-2028

(近畿スキー技術選手権大会申込書在中)

参加料納付先 ゆうちょ銀行振替口座

00940-7-236340

3) 申込方法

兵庫県スキー連盟のホームページから所定の申込用紙(近教様式 5(18 版))をダウンロードして必要事項を記入のうえ藤井理事宛に申込み。

なお、ジュニアの部参加者は所定の申込用紙(近教様式 5J(18 版))に必要事項を記入の

うえ必ず保護者の承諾を得て、申込書の保護者承諾欄に記名捺印をすること。

4) その他

国体予選出場者で、成年女子A、Bにおいて3位以内、成年男子A、Bにおいて6位以内で近畿スキー技術選手権大会の出場を希望する者は、国体予選終了時に申込書及び参加料を競技部部长に提出すること。

【参加料】 ○一般及びシニアの部・・・ 6,000円

○ジュニアの部・・・・・・・・ 3,000円

【その他】

- 1 積雪等の状況により、競技種目を変更することもある。
- 2 SAJ公式用品を使用のこと。
- 3 万一競技中事故が発生した場合においても、応急処置は行うが総て本人の責任により処理する。
- 4 全日本スキー技術選手権大会出場者のブロック枠については、閉会式終了後の各府県連監督会議にて、各府県の代表選手を除いた本大会の成績上位の者より選考するものとする。但し、選考対象順位は、男子30位以内、女子25位以内を基本とする。なお、選考された選手の推薦及び申込については、各府県連で行うものとする。
- 5 本大会成績上位者は、近畿ブロック協議会教育部会が開催する強化合宿に優先的に参加するものとする。

競技規則

近畿スキー技術選手権大会 競技規則

- 1 競技者は種目別スタート地点に集合し、スタート審判のコールを受け応答しなければならない。大会運営上、20人～30人集合しだい随時コールを開始するものとする。
- 2 競技者は前者の出発後、直ちにスタート地点に立ち出発のための準備をしなければならない。
- 3 競技者はスタート審判の合図により出発しなければならない。スタート合図はフラッグで行うが、視界不良の場合はトランシーバーを利用するため、スタート審判の指示に従わなければならない。直ちに出发しない場合は当該種目を棄権とする。
- 4 競技コースの終点には停止ゾーンを設ける。ゾーンは4本のポールにより設定し、その区切りは色インク等により明示する。
- 5 競技は示された停止ゾーン内で安全のために停止するものとする。また、ゴールは両足スキーで終了するものとする。
- 6 競技中止について。大転倒等で中止するときは、ストック等の×印で連絡する。
- 7 ヘルメットを安全上必ず着用する。ウェアはレーシングスーツ（ワンピース等）は禁止し、ルーズフィットのものとする。その他、公式用具を使用すること。
- 8 競技種目が必要とする斜面については、その条件を満たせる設定を行う。
- 9 競技各種目は、設定された条件や状況に適合した回転弧、スピードで行う。
- 10 審判は、一般及びシニアの部は5審3採用により行い、ジュニアの部は3審3採用により行う。各種目100点満点とし減点法で採点し、採用の合計点で成績順位を決定するものとする。
- 11 競技斜面のインスペクション・整備については競技本部の指示に従い行う。選手・監督・コーチのみとし、ビブ・証明書を必ず着用のこと。
- 12 抗議は、監督・コーチ・当該選手本人としゴール後ただちに審判長に申し出ること。監督1名・コーチ3名以内とし、受付時に届け出をして監督・コーチ証を受け取り、大会期間中着用する。監督・コーチ証等については、本部に届け出た者が着用すること。
- 13 競技会場の積雪状況により競技コート・種目変更の可能性も有り得る。

第1回近畿スノーボード技術選手権大会開催要項

- 【主催】 S.A.J.近畿ブロック協議会
- 【主管】 S.A.J.近畿ブロック協議会 教育部会
- 【期日】 2018年1月28日(日)
- 【会場】 箱館山スキー場
〒520-1655 滋賀県高島市今津町日置前4201-4
TEL 0740-22-2486
- 【本部宿舎】
民宿丸仁館
〒520-1655 滋賀県高島市今津町日置前3341
TEL 0740-22-2635
- 【日程】 1月28日(日) 8:00～ 受付(場所 第1ヒュッテ)
8:30～ 開会式(場所 第1ヒュッテ前)
13:00～ 閉会式・成績発表(場所 第1ヒュッテ前)
※詳細は現地にて発表。
- 【部別】 1. 男子 2. 女子
- 【競技種目】 総合滑降(総合斜面) 規制種目(中急斜面)
規制種目(不整地・コブ) ショートターン(中急斜面)
ミドルターン(中斜面)
※積雪状況等により変更する可能性あり。
- 【参加資格】 1. 当該年度のSAJ会員登録を行っている者。
2. 「SAJスキー補償制度」及び、スポーツ傷害保険、又はこれに準ずる
傷害保険に加入済みの者。
3. 満18歳以上で、加盟団体長の推薦を受けた者。
- 【順位決定】 1. 各種目の採点は、3審3採用とする。
2. 総合成績の順位は、全種目の合計得点により決定する。
3. 同得点の場合は、総合滑降の得点により決定する。
(更に同得点の場合は、ショートターンの得点により決定する。)
- 【表彰】 1. 総合成績により、男子3位、女子3位までを表彰する。
- 【申込方法】 参加者は所定の申込用紙(近教様式5s)に必要事項を記入のうえ、
参加料を添え所属連盟宛申込む。
- 【申込先】 〒671-2551
宋粟市山崎町春安91-1
藤井明美 宛 TEL 090-5013-2028
- 【申込期日】 2017年12月15日(金)必着
- 【参加料】 5,000円
- 【振込口座】 ゆうちょ銀行振替口座 00940-7-236340 藤井明美
- 【その他】 積雪の状況により、競技種目を変更することもある。
現地申込は一切受付しません。
申込後は、参加費は返金しません。
万一競技中事故が発生した場合においても、総て本人の責任により処理する。